



情報モラルかるた PROJECT



◎ 解決したい課題

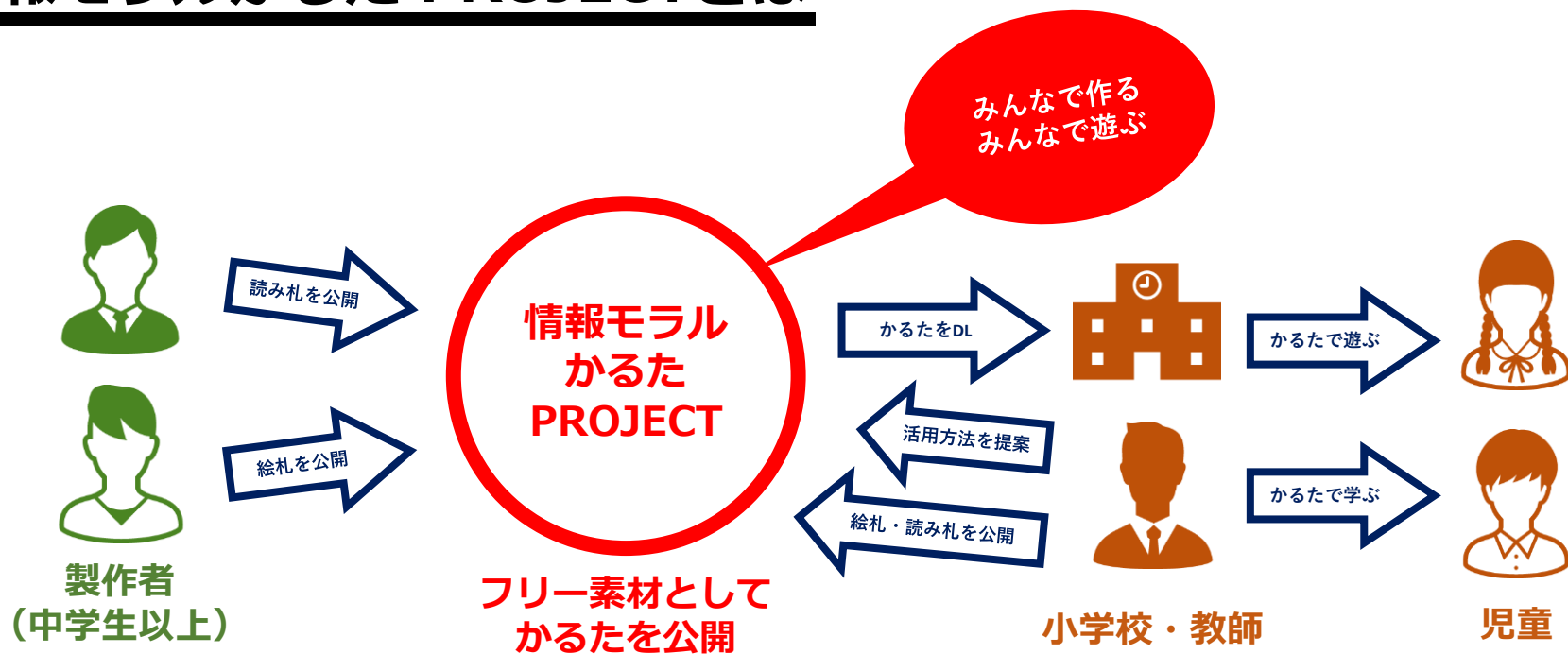
日本ではGIGAスクール構想の一環で、児童生徒に一人1台のタブレットかパソコンが支給されました。しかし情報モラル教育（道徳教育）は進んでおらず、小学校においてトラブルが続発しているという話をよく聞きます。今年の9月には、東京の小学校で、学校が配布したタブレットのチャット機能を使ったいじめで、ひとりの女子児童が命を絶つという悲しい事も起きてしまいました。

ですので、情報モラルを考える新しい取り組みの全国的なネットワークを作ること、このような問題の改善に取り組みたいと思ったのがきっかけです。

なぜ「かるた」なの??

「かるた」は日本においてとてもメジャーな遊びなので、**ルールを学ばなくても、誰でも簡単に遊ぶことができる**というメリットがあります。今回は小学生をターゲットとしています。が、「かるた」にすることでお年寄りまで遊べるツールになります。

1.情報モラルかるた PROJECTとは



今回のアイデアは、私たちが情報モラルかるたを作ってみました！という内容だけではありません。そもそも、情報モラルかるたは既に世の中に存在しています。

今回のアイデアは、**小学生の情報モラル教育に関心のある人たちのネットワークを構築して、それぞれが作った「情報モラルかるた」を無料にて公開し、いろいろな活用方法を共有して、子供たちにアプローチをしようという取り組み**のアイデアです。これは、私たちが情報モラルかるたを実際に製作する過程において、多くの人と出会い、多くの人との協力があった完成したという経緯があるからです。

2.かるたを作る

作る側も
学びが深い！！

STEP1：読み札を考える

ユーザーに合わせた情報モラルに関する文章を最初に考えます。
中学生以上の年齢であれば、誰でも考えることができます。

【製作者の体験談】

今回は小学生向けのかるたを製作したのですが、小学生の現状や学ばなければいけないことを学習できて、製作者も情報モラルに対する知識が深まりました。また、全ての言葉に対する読み札を考えるのは、結構大変でした。



公開



情報モラルかるた 専用サイト

公開された読み札や
絵札を蓄積する。

文字や絵を登録する
と、自動でかるたを
作成する機能がある。

授業等の活用方法も
情報共有する。

誰でも自由にデー
タを利用することが
できる。

かるたとして遊ぶ場
合は、ダウンロード
(DL) して、厚紙に
印刷して、カットす
る。

STEP2：絵札を描く

公開されている読み札に対して、絵札を考えて絵を描きます。
絵札を描いてから読み札を考えるのはとても難しいので、読み札
を見て絵札を描く流れが重要です。絵心のある人なら、誰でも描
くことができます。

【製作者の体験談】

私たちは絵を描くことが苦手だったので、近くのデザインが学
べる短大とコラボして製作しました。



読み札
閲覧



公開



3.かるたで遊ぶ・学ぶ

私たちが
考えた
授業での
活用方法

STEP1 : かるたで遊ぶ



かるたとして普通に遊ぶ

【目的】

- ◎情報モラルに興味を持つ
- ◎用語を覚える

【メリット】

誰でも簡単に遊べる

【デメリット】

深い学びができない

STEP2 : かるたで学ぶ



1 絵札から読み札を考える

- ①グループ毎に絵札を1枚配る。
- ②絵札の伝えようとしている事を想像して話し合う。
- ③読み札を考える。
- ④クラスで発表する。

【育てたい力】

いろいろな状況を想像することで、危険を察知する能力などを育む。

2 読み札に賛成？反対？

- ①グループ毎に読み札を1枚配る。
- ②賛成派と反対派に分かれる。
- ③グループ討議。
- ④意見をまとめる。
- ⑤クラスで発表する。

【育てたい力】

家庭の状況によって意見が異なるなど、多様な価値観があることを知る。

4. 私たちの考え・感想

【かるたをつくる】

◎情報モラル教材を作るという事は、その分野を深く学ぶという事。作る過程にも教育効果あり。

◎実際に小学生向けにかるたを作ったのですが、私たちと同様に小学生の情報モラル教育に危機感を持つ人が多く、いろいろな方が協力してくれることが分かった。

【かるたで遊ぶ】

◎かるたは、ルール説明なしで遊べるので、みんなで楽しめる。

◎よみ札を読み終わる前に絵札をとったりと、学習効果は薄いことが分かった。（最初はかるたで遊ぶだけで教育効果があると思っていました...）

◎小学生が興味を持つきっかけとしては効果があると感じた。

【かるたで学ぶ】

1 絵札から読み札を考える

◎絵札に書いてある文字から始まるよみ札を考えるのは案外難しい。取り組む学年によっては、文字縛りを外すことも検討する必要あり。

◎絵札から想像するシチュエーションは人によって大きく違って面白かった。

2 読み札に賛成？反対？

◎「勉強中 気になるスマホはしまいましょう」では、分からない問題を通話して聞いたらいけないのかなど、白熱の議論が行われて面白かった。

◎正解はひとつではないという事や、人によって価値観が違う事を学べる。

- ・ 情報モラルかるたPROJECTに関わる全ての人にとって学びがある。
- ・ 全国的にいろいろな「情報モラルかるた」ができると楽しい。
- ・ 授業で活用することで、学びは一気に深くなる。
- ・ 子供たちにとって、情報モラル教育の一助になる。
- ・ 完成させたかるたを多くの人に見てほしい！